

## 佐世保駅前のバス乗り場が変わります



現在同じ行き先であっても西肥バスと交通局(市営バス)で乗り場が違うなど分かりにくい配置になっていますので、3月24日(日)以降は同じ行き先の便は同じ乗り場から乗車できるように変更します。

### 【主な変更点】

- 佐世保商業・大野方面行き  
「西肥バス②、交通局④」⇒「②」に統一
  - 相浦棧橋(日野経由)行き  
「西肥バス②、交通局⑥」⇒「⑥」に統一
- ※詳しくは西肥自動車にお尋ねください。

☎西肥自動車 ☎ 23-2155

## 交通局各種乗車券などの取り扱い

交通局で販売している各種乗車券は3月24日(日)以降、西肥バス・させぼバス共通サービスとなります。

### 1日乗車券

土・日曜、祝日限定 800 円で販売します  
※対象エリアを拡大します(北部=牧の地・江里峠・板山、東部=牛石・県境、西部=水浦・真申入口、南部=西海橋・ハウステンボス・長畑町)。

### こども定期券(小学生以下)

西肥バスの「夏休みキッズパス」に統合します

### おでかけ定期(満70歳以上)

西肥バスの「リフレッシュパス65」に統合します

※対象範囲が満65歳以上に広がります。

### 長崎スマートカード乗継割引

引き続き適用されます(西肥バス・させぼバス間の乗り継ぎにも適用されます)

☎西肥自動車 ☎ 23-2155

## 市営バス1日無料乗り放題

交通局によるバス運行の最終日となる3月23日(土)は皆さまへの感謝の意を込めて市営バス全線を1日無料乗り放題にします。交通局によるバス運行の最後のご乗車をどうぞお楽しみください。

☎交通局 ☎ 25-5111

## 新たな体制によるバス運行がスタートします

持続可能なバス路線を目指して3月24日(日)から「西肥バス」と「させぼバス」の新たな体制によるバス運行が始まります。今後の取り組みやバス利用に関する情報などをお知らせします。

現在、全国のバス事業者は利用者の減少や運転士不足といった課題を抱えており、佐世保市においても同様に厳しい状況が続いています。そのため本市では、「地方公共団体が先頭に立って持続可能な公共交通ネットワークを形成していく」とした平成26年の法改正を契機に将来にわたってバス路線を維持していくため、バス事業者と協議を続けてきました。

さまざまな調査・検討を行った結果、これまでのような複数事業者による運行ではなく、市内のダイヤを1カ所で編成するなどの手法を取ることで効率的な運行ができるようになり、将来に向けた路線の維持につながるかと判断し、平成29年3月に「交通局を廃止し、西肥自動車に路線を集約した上で、一部をさせぼバスに運行委託する」という方針を示したものです。

この方針に基づき、事業者とともに協議してきた内容をことし3月に開始する「地域公共交通再編実施計画」として取りまとめ、国の認定を受けることで今後3年間はバスの路線、本数を維持していきます。また、その後も引き続き同様の計画を立てていくことにより行政としても関与を続け、路線の維持を図っていきます。

将来にわたってバス路線を維持していくため、今後もより一層のバスのご利用をお願いします。

### バス利用に関する Q & A

- Q 交通局が廃止されるとバスが来なくなるのではないですか?
- A 現在バスが運行されている地域は、予約制乗合タクシーに移行する黒髪・上木場地区を除き、引き続き運行します。交通局が運行していた路線はさせぼバスが西肥自動車から委託を受けて運行しますので、バスはなくなりません。
- Q バスの色はどう変わりますか?
- A 新体制以降しばらくは現状のままです。させぼバスが西肥自動車からの委託を受けて運行するバスについては、車両更新の際に西肥バスの色(銀色と青色)に変わる予定です。
- Q 年々バス本数の減便が続いていますが、これからも減っていくのですか?
- A 運転士不足などの影響でバス事業者としても減便せざるを得ない状況が続いています。今回の新体制移行に伴い中心市街地など比較的便数が多い地域を中心に一定の減便を行いますが、まずは今後3年間のバス本数を維持していきます。
- Q バス運賃は値上がりしますか?
- A 来年度に消費税法が改正された場合でも、バス運賃の値上げの予定はありません。
- Q 「敬老バス」「福祉バス」は今後も利用できますか?
- A 引き続きご利用できます。

## 長年ご愛顧いただきありがとうございました

市民の皆さまには、これまで90年以上の長きにわたって市営バスをご愛顧いただき、心から感謝申し上げます。佐世保市交通局は昭和2年の運行開始以来、市民の皆さまの足となるべく、時代の変化に対応しながらバス事業を継続してまいりました。このたび廃止することになり西肥自動車にほとんどの路線を集約することになりますが、現在の市営バス路線は佐世保市の100%出資会社である「させぼバス」が業務を受託して運行することになります。新たな運行体制となる市内バス事業に対しましても引き続きご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

佐世保市交通局



三浦町教会近くの国道を走る市営バス(昭和30年代)



記事に関する問い合わせ 地域交通課 ☎ 24-1111